

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人谷川学園 こみね幼稚園

1. 本園の教育目標

つよいからだ
やさしい心
豊かな感性

2. 本年度の重点的に取り組む目標・計画

幼児理解に努め、職員一人ひとりが保育のあり方について考え、行動する
園全体がワンチームとなり、他のクラスのこどものことを気に向け、援助を行い、共有する

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価内容	評価	評価の理由や取り組み内容
幼児理解	A	一人ひとりの幼児に対して温かな関心を持ち生活する
指導と関わり	B	発達の特性に合った指導を行い、その子のよさを認めるように心がける
保護者への対応	A	園での様子をこまめに保護者に連絡し、コミュニケーションを取る

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価	理由
A	コロナウイルス感染症対策での制限もなくなり、通常の保育や行事が行うことができた。保護者とのコミュニケーションを取る機会も増え、対応がうまくいくことが増えた。 一人ひとりの幼児に対して教諭全体で把握し、全体で考え対応することで、丁寧な保育ができたと思う。保育者同士の協力により、家庭との連携が深まることも実感でき、これからも保育者同士の連携を大切にしていきたいと思う。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
幼児理解	個々の幼児の発達の姿や課題について、見通しをもって理解する
保育者同士の連携	他のクラスや異年齢の幼児たちと触れ合うような、さまざまな工夫をする
環境構成	幼児が主体的に関わりたくなるような素材や遊具を考えて環境構成する

6. 学校関係者評価委員会の評価

コロナウイルス感染症の制限もなくなり、園行事が増え子どもが生き生きと活動する場面を多く見ることができ嬉しかったです。教諭とのコミュニケーションも取れ、園での様子もわかりやすくなりました。今後も、のびのびと子どもたちが育つ環境を作っていただき、子どもと触れ合いの多い園であって欲しいと願います。

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

学校関係者評価委員

委員会実施日

令和 6 年 3 月 14 日